

平成30年8月9日

上場会社名 清水建設株式会社

上場取引所 東名

コード番号 1803 URL <https://www.shimz.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 井上 和幸

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 山口 充穂

TEL 03- 3561- 1111

四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	357,176	5.0	19,886	24.8	22,328	22.1	15,658	30.0
30年3月期第1四半期	340,117	3.9	26,461	20.3	28,675	27.9	22,379	53.5

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 25,077百万円 ( 29.7%) 30年3月期第1四半期 35,694百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	19.96	19.95
30年3月期第1四半期	28.53	28.48

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	1,807,817	668,824	36.7
30年3月期	1,780,943	656,330	36.5

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 663,421百万円 30年3月期 650,852百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		10.00		16.00	26.00
31年3月期					
31年3月期(予想)		13.00		13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成30年3月期の中間配当金には、特別配当3円、期末配当金には、特別配当9円が含まれています。  
平成31年3月期(予想)の中間配当金及び期末配当金には、それぞれ特別配当6円が含まれています。

## 3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	785,000	14.6	48,000	4.0	50,000	5.0	36,500	4.6	46.52
通期	1,790,000	17.8	123,000	1.3	126,000	1.5	91,000	7.1	115.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

31年3月期1Q	788,514,613 株	30年3月期	788,514,613 株
----------	---------------	--------	---------------

期末自己株式数

31年3月期1Q	3,961,812 株	30年3月期	3,961,103 株
----------	-------------	--------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

31年3月期1Q	784,553,100 株	30年3月期1Q	784,561,558 株
----------	---------------	----------	---------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在入手可能な情報を勘案して作成しています。このため、今後の経済情勢の変化等によって、実際の業績は異なることがあります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料2ページに記載の「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(四半期連結損益計算書)	
(第1四半期連結累計期間) .....	5
(四半期連結包括利益計算書)	
(第1四半期連結累計期間) .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(追加情報) .....	7
(セグメント情報) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の日本経済は、企業収益や雇用・所得環境の着実な改善を背景に、個人消費は持ち直し、設備投資は増加基調をたどるなど、緩やかな回復傾向が続きました。

建設業界においては、民間建設投資は製造業を中心として堅調に推移しましたが、官公庁工事で前年同期に大型案件の受注があった反動がみられ、業界全体の受注高は前年をやや下回る水準で推移しました。

このような状況のもと、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は、完成工事高の増加から、前年同期に比べ5.0%増加し3,571億円となりました。このうち、当社グループの建設事業の完成工事高は、前年同期に比べ7.0%増加し3,163億円となりました。

利益については、完成工事高は増加したものの、工事採算の低下に伴う完成工事総利益の減少などにより、営業利益は前年同期に比べ24.8%減少し198億円、経常利益は22.1%減少し223億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は30.0%減少し156億円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産の部は、現金同等物（現金預金及び有価証券に含まれる譲渡性預金）の増加などにより、前期末に比べ268億円増加し1兆8,078億円となりました。

負債の部は、支払手形・工事未払金等は減少したものの、未成工事受入金の増加などにより、前期末に比べ143億円増加し1兆1,389億円となりました。

なお、連結有利子負債の残高は3,431億円となり、前期末に比べ49億円の増加となりました。

純資産の部は、株式相場の上昇に伴うその他有価証券評価差額金の増加などにより、前期末に比べ124億円増加し6,688億円となりました。また、自己資本比率は前期末に比べ0.2ポイント増加し36.7%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間・通期の業績予想については、当社グループを取り巻く景況感は概ね想定範囲内であることから、現時点では平成30年5月10日に公表しました業績予想を修正しておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	196,158	138,838
受取手形・完成工事未収入金等	503,380	443,472
有価証券	145,150	251,000
販売用不動産	19,228	22,991
未成工事支出金	77,779	89,686
開発事業支出金	26,502	20,643
PFI事業等たな卸資産	47,969	46,511
その他	89,275	98,698
貸倒引当金	△867	△807
流動資産合計	1,104,578	1,111,036
固定資産		
有形固定資産	265,790	273,031
無形固定資産	6,081	6,149
投資その他の資産		
投資有価証券	387,102	401,128
その他	19,457	18,527
貸倒引当金	△2,067	△2,056
投資その他の資産合計	404,492	417,599
固定資産合計	676,365	696,781
資産合計	1,780,943	1,807,817
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	377,469	352,253
短期借入金	130,381	137,948
1年内返済予定のノンリコース借入金	6,472	6,478
1年内償還予定の社債	10,000	20,000
1年内償還予定のノンリコース社債	879	879
未成工事受入金	113,053	171,329
完成工事補償引当金	2,887	2,904
工事損失引当金	11,378	9,920
独占禁止法関連損失引当金	2,000	2,000
その他	159,777	132,319
流動負債合計	814,299	836,033
固定負債		
社債	60,000	50,000
転換社債型新株予約権付社債	30,076	30,068
ノンリコース社債	14,060	13,840
長期借入金	51,673	51,245
ノンリコース借入金	34,722	32,709
退職給付に係る負債	57,385	57,274
その他	62,397	67,821
固定負債合計	310,314	302,959
負債合計	1,124,613	1,138,993

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	74,365	74,365
資本剰余金	43,116	43,116
利益剰余金	366,805	369,889
自己株式	△1,606	△1,607
株主資本合計	482,680	485,764
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	149,282	159,738
繰延ヘッジ損益	△264	△76
土地再評価差額金	25,984	25,984
為替換算調整勘定	△937	△2,409
退職給付に係る調整累計額	△5,893	△5,579
その他の包括利益累計額合計	168,171	177,657
非支配株主持分	5,478	5,402
純資産合計	656,330	668,824
負債純資産合計	1,780,943	1,807,817

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高		
完成工事高	295,642	316,380
開発事業等売上高	44,474	40,796
売上高合計	340,117	357,176
売上原価		
完成工事原価	257,414	281,751
開発事業等売上原価	37,241	35,629
売上原価合計	294,655	317,380
売上総利益		
完成工事総利益	38,228	34,628
開発事業等総利益	7,233	5,167
売上総利益合計	45,462	39,795
販売費及び一般管理費	19,001	19,909
営業利益	26,461	19,886
営業外収益		
受取利息	210	297
受取配当金	2,573	2,753
その他	503	340
営業外収益合計	3,287	3,391
営業外費用		
支払利息	618	591
その他	454	358
営業外費用合計	1,073	950
経常利益	28,675	22,328
特別利益		
固定資産売却益	4,099	1,862
特別利益合計	4,099	1,862
特別損失		
固定資産売却損	—	9
特別損失合計	—	9
税金等調整前四半期純利益	32,774	24,181
法人税等	10,434	8,533
四半期純利益	22,340	15,647
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△39	△10
親会社株主に帰属する四半期純利益	22,379	15,658

## (四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	22,340	15,647
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,850	10,466
繰延ヘッジ損益	△44	131
為替換算調整勘定	△897	△1,532
退職給付に係る調整額	406	306
持分法適用会社に対する持分相当額	40	58
その他の包括利益合計	13,354	9,429
四半期包括利益	35,694	25,077
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	35,741	25,144
非支配株主に係る四半期包括利益	△46	△67

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

また、前連結会計年度の連結貸借対照表についても、当該会計基準等を遡って適用しており、その結果、前連結会計年度の資産合計及び負債合計は15,398百万円減少し、自己資本比率は0.3ポイント増加しております。

## (セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	当社建設	当社投資開発	その他 (注2)	合計	調整額 (注3)	四半期連結損益 計算書計上額
売上高						
外部顧客への売上高	264,979	3,964	71,174	340,117	—	340,117
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,136	—	33,375	35,511	△35,511	—
計	267,115	3,964	104,549	375,629	△35,511	340,117
セグメント利益(注1)	17,564	1,339	2,092	20,996	5,464	26,461

- (注) 1 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。なお、報告セグメントの利益には、引当金の繰入額及び取崩額を含んでいません。
- 2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社が営んでいるエンジニアリング事業や子会社が営んでいる各種事業を含んでいます。
- 3 セグメント利益の調整額5,464百万円は、セグメント間取引消去等です。

当第1四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年6月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	当社建設	当社投資開発	その他 (注2)	合計	調整額 (注3)	四半期連結損益 計算書計上額
売上高						
外部顧客への売上高	284,890	4,501	67,784	357,176	—	357,176
セグメント間の内部 売上高又は振替高	7,276	—	42,561	49,837	△49,837	—
計	292,166	4,501	110,346	407,014	△49,837	357,176
セグメント利益(注1)	18,712	1,697	2,983	23,394	△3,507	19,886

- (注) 1 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。なお、報告セグメントの利益には、引当金の繰入額及び取崩額を含んでいません。
- 2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社が営んでいるエンジニアリング事業、LCV事業※及び子会社が営んでいる各種事業を含んでいます。
- 3 セグメント利益の調整額△3,507百万円は、セグメント間取引消去等です。

※LCV(Life Cycle Valuation)事業:施設・インフラのライフサイクルにわたり、その価値を最大化するためにレベルの高い技術やサービスを提供することをコンセプトとする事業

以上